

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所子ども通所サービスあぼろ(放課後等デイサービス)

公表日 令和7年2月28日

利用児童数 53名

回収数 35

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	0	0	1	十分な広さがある。	環境整備、体制整備を心がけ、また保護者の方へも周知、説明を行うよう努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	30	4	1	0	職員さんが体調不良の際に人数確保が難しいのではと思います。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	0	0	2	以前見させていただいたとき、スッキリ、シンプルでよかった。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	1	0	1	部屋の清潔さはじっくり見ていないので分かりませんが、トイレがちょっと…でした。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	34	1	0	0	丁寧に対応して頂いているなどと思います。“障害を理解する”を超えて、この子自身のことを本当に考えて理解しよう支援しようとして下さっていることが伝わってきます。家庭-学校-デイとつながるように支援して下さっているのを感じ、嬉しく思います。	引き続き専門性の高い支援が実施できるように自己研鑽に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	1	0	4		ひらきの里ホームページにて支援プログラムを公表しております。支援内容を日々振り返り支援を実施したいと思えます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	33	0	0	2		引き続きニーズや課題、特性を客観的に分析した上での計画作成に努めます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32	0	0	3		引き続きガイドラインに基づいて作成し、保護者の方にも納得いただけるよう丁寧な説明を心がけます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	0	0	2		放課後等デイサービス計画を基に支援を実施いたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	32	0	0	3	本人が好きなおやつ作りを計画しながら取り組んでもらえるとうれしいです。	活動プログラムが固定化しないよう、お子さんの特性と併せて、引き続き主任を中心としたスタッフ全員で検討してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	0	13	16	なくてもいいです。	今後地域の小学校や子どもたちと一緒に活動できる機会を検討してまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	0	1	0		契約時に丁寧な説明を心がけます。また随時質問等にも対応いたします。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	0	1	0		保護者の方にご納得いただけるよう、丁寧な説明を心がけます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	4	2	9		保護者の方からのご希望に応じて家庭支援、家族支援を実施していきたいと思えます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	32	2	1	0		送迎時に保護者の方へお子さんの様子や支援内容をお伝えできるように努め、課題や状況のすり合わせを心がけます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	2	1	1	子育てのこと、きょうだいのこと、様々な相談にのっていただきいつも助かっています。	保護者の方のご希望に応じて面談の場を設定させていただきます。遠慮なくお伝えください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	1	1	1		保護者の方やお子さんに寄りそった支援が実施できるよう、自己研鑽に努めます。

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4	4	15	なくてもいいです。	父母の会等の活動は実施しておりませんが、感染症対策に留意して療育を参観して頂ける機会を設定いたします。また今年度は保護者同士の交流の場である「あぼろのWA」の開催を予定しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	1	1	3		ご意見があったときには迅速に対応できる体制を整えてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	0	1	2		保護者の方、お子さんどちらにも伝わりやすい方法にて意思の疎通が図れるよう努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18	2	0	10		通信は発行していませんが、年に一度法人の機関誌を発行しております。自己評価や支援プログラムについてはホームページにて公表しております。またお子さんの様子につきましては日々の送迎時にお伝えできるよう心がけます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	2	1	3	相談員Aの対応態度が悪い。「お母さんは自分の子供ができないのにできない事もできるって言うでしょ!自分の子供はできないのにできるって思いたいからね。それやめて下さいね」と身に覚えのない言いがかりをつけてつかつかってくるので個人情報と個人的感情を混在しないで欲しい。障害者差別と母親への懲らしめ、圧力、いじめがある。沖村文子先生の講義をひらきの里の職員全員受講して、二度と障害者差別とお母さんへの「自分の子供はできない」と責めて追いつめていじめる社会問題のないようにひらきの里職員全員で差別を根絶してほしい。沖村文子先生の講義は全員受講してほしい。	ご意見ありがとうございます。研修等を通して個人情報保護や虐待、差別についての理解を法人全体で深められるよう努めてまいります。また外部で実施されている研修につきまして可能な限り受講しております。今後も自己研鑽に努めます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	10		各マニュアルの周知及び丁寧な説明を心がけます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1	0	12		年に二度防火防災訓練を実施しております。訓練の周知及び丁寧な説明を心がけます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	1	8		安全計画を作成し、保護者の方への周知、説明に努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	2	1	8		事故や怪我等の発生時には、適切に対応するとともに保護者の方への丁寧な説明を心がけます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	0	0	1	子どもも親も安心して通うことができます。感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。	お子さんが安心して利用できるよう今度も自己研鑽に努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	0	0	1	とても楽しみにしています	引き続き専門性の向上に努め、お子さんが楽しく利用して下さる事業所を目指します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30	0	1	0		支援に満足いただけるよう保護者の方と連携のとれた支援を目指し自己研鑽に努めます。